



6年生のみなさんへ

教科書を開き、のっている作品や写真をよく見て、感じたことや考えたことをお家の人と話し合ってみましょう。気づかなかった発見があるかもしれません。

保護者の方へ

教科書『図画工作5・6下』から、ご家庭で行いやすい題材を紹介します。

○2～4ページ「想像は時をこえて」

東洋を代表する想像上の美術作品にふれて、時代にとらわれることのない人間の想像力を感じてみましょう。Aの風神雷神図屏風（ふうじんらいじんずびょうぶ）は江戸時代初期の画家が描いたもので、たくさんの画家が模写（作家の作品をまねて描くこと）をしています。

○50～51ページ「ぞうけいのもり」

デザインには、多くの人にわかりやすく情報を伝えるという目的があります。「動物園の案内図」は、文字が読めなくても、どこにどの動物がいるのかわかるようになっている看板で、同じ三角形の中に、動物の絵をわかりやすく示しています。